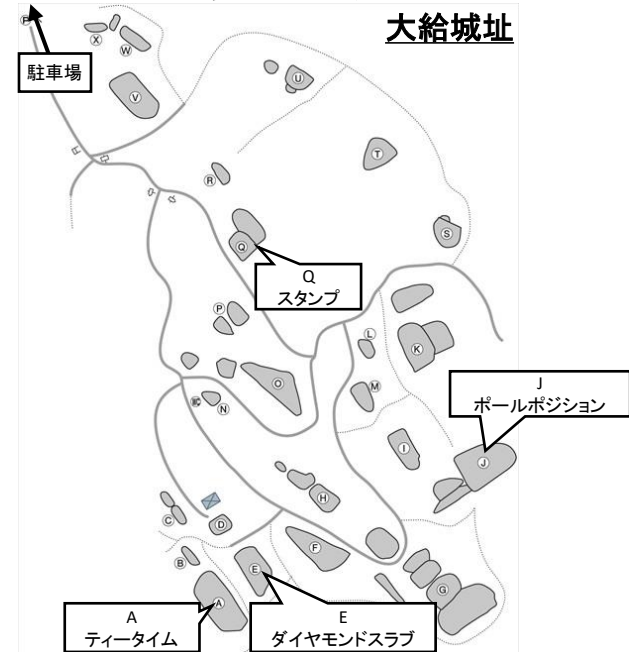


11月度 <b>例会</b> 個人山行報告書		報告者	谷口	参加メンバー	CL 館谷 西川、朱、井上、谷口
		報告日	12月例会		
山域	愛知・豊田	山行日	2020/11/21		
山名	大給城址				
山行目的	外岩ボルダリング入門、ピクニック		コースタイム(天候:天気図記号)		

配布先  
集会: 12  
山行: 1  
リーダー  
原紙: 集会担当者

### ルート図(地図を見て正確に)



11/21 (晴れ)  
10:00 本社P集合  
11:30 大給城址P着  
~12:20 岩Q  
~13:45 岩A  
~14:40 岩E  
~16:10 岩J・撤収  
17:40 本社P着・解散

### 〈山行報告〉

11月例会は外岩ボルダリング。クライミングスポットとして有名な豊田の岩場へ。前日の雨が乾くことを考えて出発を少し遅くし、10時に本社P集合。乗り合わせたのち11:30に大給城址P到着。紅葉がきれいで落ち葉も多いハイキングルートを通らないように進み、まずは岩Qで「スタンプ」という課題にチャレンジ。グレードはa,bでそれぞれ10~7級、6~5級というところ。スタート部の高さが少し大変であるものの、一同のよいウォーミングアップとなる岩であった。続いて移動、岩Aへ。この岩Aは館谷CLが前回バラしで登れた1級レベルの課題(ティータイム)があるということで、一同気合を入れチャレンジを続けた。一方、岩Aの前はちょうどよい広場になっておりピクニックムードに。お湯を沸かしてお昼ご飯やティータイムとしながらチャレンジを見守っていた。どうも足の置き場がない課題で、「足がない!」とか「足が短い! (届かない)」といった言葉が聞こえていた。最終的には井上君が通して登れていた。また岩Aには周りにも初心者向けコースがあり、そちらも楽しんだ。次に岩Eへ移動。こちらはスラブで、ボルダリングの割にはかなりの高さを登る課題。「ロープが欲しいよね~」とも言いながらチャレンジする。こちらもなかなか足場がなく花崗岩から飛び出ている小さな結晶を踏み込む必要がある課題であった。次に移動したのは岩J。だんだん指のHPが減りながらも1級レベルの課題を「何とか登れそう」と頑張る。かなり掴める部分があるのだがかなり強めに掴む必要があり、それに体重をかけていると痛いそうで…。最終的に持てる力を使い切って撤収。

個人的には初めての外岩ボルダリングで、どの課題もレベルが高いと感じた。ただ初心者でも楽しめる課題はあったほか、ピクニック気分に登り方を学ぶことができたと思う。チャレンジするとやはり登り切りたいたいと思うもので、そのために練習をもっとしないといけないのだなと感じた。

### 〈リーダー所見〉

気温が下がり、外岩に最適な時期になってきました。最近の若手はクライマーが多いので、例会でボルダリングへ。豊田の岩場は花崗岩で手も足もホールドが小さく、インドアしか知らない初めは面食らうかもしれません。山(アルパイン)でこんな小さい粒への立ち込みはそうありませんが、これに慣れておけばどこへ行っても落ち着いて登れそうです。

確認  
(リーダー)  
館谷  
20.11.23  
作成  
(報告者)  
谷口





岩Qにチャレンジする西川さんとサポートする一同



岩A、ティータイム



岩E、かなり高さがある



花崗岩の結晶  
(こんなところに乗れるのか...)



登り切れればこんな景色が見える  
秋晴れ



岩J、疲れながらも交代でチャレンジを続ける



紅葉と西日を撮るマット三兄弟